



議会だより

板野町 ITANOTOWN

<http://www.town.itano.tokushima.jp/add/gikai/>



目次

- ～令和6年第1回定例会／第1回臨時会～
- P.2～P.4 提出議案（定例会）
- P.4 提出議案（臨時会）
- P.5～P.8 一般質問（定例会）
- P.9 全員協議会報告
- P.10 議会のうごき など

5
VOL

2024.6.5

例会提出議案

会期は3月4日～3月13日
合計 26 案件(議案 25 案件・選挙 1 案件)
全て可決されました。

令和6年度一般会計当初予算

60億6千万円 可決

議会費 8,210万6千円 / 総務費 7億5,595万1千円 / 民生費 19億7,128万9千円
衛生費 5億8,157万8千円 / 農林水産業費 8,776万円 / 商工費 1億3,645万4千円
土木費 2億4,150万8千円 / 消防費 2億4,809万2千円 / 教育費 7億1,484万7千円
公債費 4億3,642万5千円 / 諸支出金 7億9,396万7千円 など

令和6年度重点事業

予算計上された事業の中で、令和6年度の重点事業を紹介します。

- ◆議会ペーパーレス会議システム導入事業..... 772万7千円
タブレット端末を導入し、議会運営の効率化やペーパーレス化を図る。
- ◆新広域火葬場整備事業..... 1,328万円
板野町・石井町・神山町の3町で進めている広域火葬場の事業者選定の検討や周辺的生活環境への影響調査を実施。
- ◆町制施行70周年記念事業..... 2,184万8千円
町勢要覧作成や記念式典開催、記念事業への助成金交付、町題材の映画制作、あせび温泉やすらぎの郷の無料開放を実施。
- ◆子どもはぐくみ医療助成事業..... 8,275万3千円
高校生年齢の1医療機関1か月あたり600円の自己負担を撤廃、全ての児童の自己負担額を助成。
- ◆公営住宅ストック総合改善事業..... 3,080万円
板野第2団地9棟の外壁改修工事を実施。
- ◆カローリング協会あせび板野健康の館（板野町田園パーク健康の館）改修事業..... 5,682万円
老朽化のため屋上防水、内部天井、外壁の補修工事を実施。
- ◆災害対策用備品整備事業..... 1,986万5千円
大規模災害による断水時における水循環システムによる屋外シャワーキット、給水タンク積載用車両を整備。
- ◆木造住宅耐震支援事業..... 2,432万4千円
巨大地震に備え、住まいの耐震化を進めるため、改修工事などに補助金を交付。

※詳しくは、すぐお4月号に掲載しています。

令和6年第1回板野町議会定

令和6年度特別会計・事業会計当初予算

会計名	予算総額
国民健康保険会計	17億8,794万6千円
住宅新築資金等貸付事業会計	256万5千円
奨学金貸与事業会計	677万円
後期高齢者医療会計	2億1,728万2千円
介護保険会計（保険事業）	14億4,425万円
介護保険会計（介護サービス事業）	773万7千円
下水道事業会計（収益的予算）	2億1,393万5千円
水道事業会計（収益的予算）	2億6,687万1千円

令和5年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	+1億4,618万5千円	68億1,514万円
国民健康保険会計	+3千円	18億6,473万9千円
住宅新築資金等貸付事業会計	+81万7千円	507万6千円
後期高齢者医療会計	+600万円	2億706万円
介護保険会計（保険事業）	+110万4千円	15億8,919万1千円

条例改正

- 板野町会計年度任用職員
の給与及び費用弁償
に関する条例の一部改正
会計年度任用職員
の給料表一部改正と勤
勉手当を支給可能と
するため
- 板野町国民健康保険
税条例の一部改正
資産割課税を廃止
するため
- 板野町介護保険条例
の一部改正
介護保険料について
一部改正
- 板野町水道事業の設
置等に関する条例の一
部改正
上位法の公布・施
行に伴い条ずれが生
じたため
- 板野町上水道事業給
水条例の一部改正
給水装置に関する一
部の権限の移管に伴
うもの
- 板野町の職員の育児
休業等に関する条例
の一部改正
育児休業を取得し
ている会計年度任用
職員の勤勉手当の支
給について追加

※定例会提出議案は次
ページへ続きます。

令和6年第1回板野町
議会定例会提出議案

人権擁護委員
の推薦に同意

弦元 節子氏 (大寺)
小川 洋氏 (唐園)

選挙管理
委員会委員選挙

磯田 秀顯氏 (矢武)
松田 政直氏 (大寺)
新名 正彦氏 (大寺)
吉本 幸子氏 (古城)

その他

町道路線の認定
議員派遣について

令和6年第1回 板野町議会臨時会提出議案

2月9日
提出議案
全て可決
されました。

令和5年度一般会計補正予算 (第9号)

補正額+ 1 億 19 万円

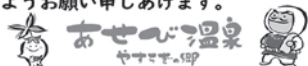
補正後の予算総額 66 億 6,895 万 5 千円

主な補正の内容と補正額

- ◆住民税均等割のみ課税世帯への給付金給付事業…………… + 8,184 万円
令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に10万円を給付。
- ◆物価高騰対応重点支援給付金事業 (子ども加算分)…………… + 1,835 万円
住民税非課税世帯等の給付金対象となる世帯等に属する18歳以下の子ども 1 人当たり 5 万円を給付。

料金改定のお知らせ

いつもあせび温泉やすらぎの郷をご利用頂き
ありがとうございます。
令和6年4月1日より下記の通り改定させ
て頂くこととなりました。何卒、ご理解賜り
ますようお願い申し上げます。



大人 (中学生以上) 500円 → 600円
小人 (小学生以下) 300円 → 400円
町内在住70歳以上 300円 → 400円

● 身体障がい者等割引・団体割引

大人 (中学生以上) 400円 → 480円
小人 (小学生以下) 240円 → 320円
町内在住70歳以上 240円 → 320円

★本籍地がどこであつても最寄りの役場窓口でご本人や直系親族の方の戸籍証明書が取得可能

正
手数料条例の一部改
正
戸籍法の改正により、関係政令が一部改正されたことなどに伴い、手数料条例の一部改正を行うもの



● あせび温泉やすらぎの郷及びやすらぎ館の設置及び管理に関する条例の一部改正
あせび温泉の入泉料の改定を実施するため、条例の一部改正を行うもの

条例改正

※定例会・臨時会の各提出議案の詳しい内容は、板野町ホームページに掲載の会議録をご覧ください。

質問事項：女性消防団の発足について

女性視点で災害に 対応できる活動を！



くすもと ちぐさ 議員
楠本 千草

問

女性消防団発足後、板野町はどのような活動を進めていくのか。女性消防団の活動の方向性をどのように考えているか。

答

令和6年度、今後の大規模災害の発生を見据え、第5分団となる女性消防団を発足し、女性ならではの視点で安心安全に向けた防災広報活動や、町内の備蓄倉庫にある備蓄品の点検など、幅広い御活躍を期待。

また、高齢者や障がい者、子どもなどに対する福祉支援を行う「板野町版DWA」の設立も検討している。災害時の長期避難者の生活機能低下や、要介護度の重度化など、二次被害防止のため消防

団員・町職員・保健師・社会福祉士・保育士・看護師などによるチームを編成することを検討している。

問

能登半島地震では女性防災士がリーダーシップを執り、ジェンダー平等の運営をして誰もが安心できる避難所づくりをした事例が。災害に対応できる知識を得る方法として、防災士の資格を取得する手順や方法は。

答

一般的な方法として。県と徳島大学が連携して実施している「地域防災推進員養成研修」を受講後、日本防災士機構が実施する「防災士資格取得試験」に合格したのち、

消防署などで「救急救命講習」を受ける必要がある。養成研修は、約4か月の長期講座と、4日間、終日受講する短期講座がある。教本代4千円、資格試験受験料3千円など別途必要。詳しくは、総務課に問合せを。また、消防団入団に防災士の資格は必須ではないが、ホームページやSNSを通じて、受講に向けた情報発信を行うので、地域防災力の向上に向けて積極的に取得していただけたら。

再問

災害有事に士働きは、町民にとって心強い存在となる。今後、板野町として防災士を育成する取組を検討していただきたい。

答

受講料は無料。教本代や資格試験受験料などが必要だが、消防団に加入している方は、毎年交付している消防団活動の訓練手当を防災士の資格取得に活用していただくこともできるので、一般の方については、これから検討していきたい。



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：自治体DX化について

デジタル技術活用で 安心便利な町へ！



ふじた ちほこ
藤田 千穂 議員

問

昨今、情報通信技術が進み、例

えば板野町の小学校では、スマートフォンを介した出欠連絡や、感染症対策時にはタブレットでのオンライン授業などが可能となっている。これら情報通信技術を導入する取組、いわゆる「自治体のDX化」が更に進むことで、板野町の防災、地域福祉、農商工業の振興、地域公共交通の実現、子育て支援など、多方面に前向きな波及効果があると考えられる。板野町の今後の政策として、更に情報通信技術を取り入れる意向はあるか。

答

総務省より自治体DXの推進が必

要不可欠といわれている。本町においても、既に情報収集、また人材を確保し、防災・減災のDX化、安否確認システムや救援情報共有システムの構築について、早急に検討を進めなければならぬと考えている。また、役場に来ることなく各種届出や申請ができるようになることや、デジタル技術の活用により人的ミスも削減できること、紙媒体の削減にもつながる。国や県の情報に注視し、費用対効果を十分に見極め取り組んでいきたい。

問

Aーシステム（人工知能）を活用

した乗り合いバスやオンライン申請、公的施設におけるデジタル機器の追加や新規導入など大きな予算が必要。国からの補助金なども活用し、自治体DX化を更に推進していただきたい。

ところで、自治体DX化には、初期に導入を検討すべき事項が多くある。住民や公的関連施設のヒアリング、実証実験など、現場の状況や社会情勢を鑑みて適したシステムやデジタル機器の導入を検討いただきたい。情報通信技術に長けた人物の確保や登用について聞きたい。

答

「情報処理技術応用編」を取得

している職員を既に採用している。4月（令和6年）に担当課へ配置し、積極的に取り組むたいと考えている。



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：パートナーシップ宣誓制度について

自分らしく 生きる権利とは？



みはら だいすけ
三原 大輔 議員

問

令和6年4月1日より、徳島県

はパートナーシップ制度を実施する。また、令和6年2月25日の徳島新聞で、災害時の安否情報提示について、板野町は「同性パートナーを同居の親族とみなし、安否情報を開示する。」と回答している。今後、性的マイノリティの方々に対してのパートナーシップ制度は、全国的に広がっていくと予想されるが、板野町は、今回施行される徳島県のパートナーシップ宣誓制度に賛同し、協力していく方向でいくのか、どのような方向性を考えているのか聞きたい。

答

宣誓書受領証をお持ちの方に対して、事実上の婚姻関係と同様の事情にある者とみなし、パートナーから振られる暴力の相談があれば、DV相談として取り扱う。

再問

県からの問合せに「DV相談の受付をする。」という答弁だったが、これはパートナーシップ宣誓制度の内容を理解して、全面的に協力していくということなのか。

答

先ほど答弁したとおり、災害時と平時では対応は異なってくると思われるので、御理解いただきたい。

問

板野町は、徳島県に協力し、宣誓書受領証をお持ちの方に対して、事実上、婚姻関係と同様の事情にある者とし、町営住宅への入居を可能とするよう配慮するつもりはあるか。

答

DV相談のみ取り扱う。御質問の町営住宅への入居については、現時点では考えていない。

再問

行政サービスなどです。パブリックがこれでいいのか。ちよつと矛盾を感じる。緊急時の場合は家族としてみなす、平時は家族とみなさない、本当にそれでいいと思っているのか、答弁を。

答

基本的に平時、DV問題についてのみ。今現在、パートナーシップ宣誓制度について考えていないが、これから周りの状況、近隣の状況を勘案しながら慎重に検討をさせていただきます。現状では、災害時のみに情報提供ということで御理解をいただきたい。



その他の質問

● 震災時の避難所運営について

一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：防災対策について

板野町の 防災対策を問う！



いしだ みつる
石田 実 議員

問

新しく家を立てられ、板野町に移住される人も増えている。その人たちにも避難訓練に参加していただき、コミュニケーションを取ることは非常に大事。今年の避難訓練の計画は。

答

大規模地震発生時を想定した町民参加型の避難訓練を計画している。避難訓練を実施するため、令和6年度の予算で「避難所開設BOX」を購入する費用を計上し、計画的に配置を進める。

再問

避難訓練は、いつ頃の予定か。

答

9月7日に向けて準備を進めていく。

問

1981年(昭和56年)に建築基準法が改正され、それ以降は、新基準として分けられた。さらに阪神・淡路大震災を経験して、耐震基準も強化されている。町内の木造住宅の耐震化率は。

答

平成12年5月31日以前に着工された3階建て以下の木造住宅が耐震診断の対象。町内の木造住宅の耐震化率は75・9%となっている。

問

木造住宅耐震診断を受けるには、費用が必要となる。

建物1戸当たり3千円の費用が必要となる。既に県内24市町村のうち、松茂・北島を含む9市町が耐震診断を無料にしている。板野町も自己負担金を無料に

しては。

答

令和6年4月申請分より、自己負担額の無料化を考えている。

問

外国人の避難について、災害時のアナウンスや避難所もわからないでは、被害に遭遇したとき不安になる。避難方法、具体的な援助が必要ではないか。

答

町のホームページの防災関連情報では、外国語(14か国語)対応防災関連アプリのリンクを設定しており、スマートフォンの位置情報から緊急地震速報や避難勧告などがプッシュ通知される。拠点避難所の施設標識には、簡単な図で示したピクトグラムや英語を併記し工

その他の質問

●地域猫の避妊手術について



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

全員協議会報告

徳島県との特別交付税訴訟和解成立

つるぎ・石井・板野3町による訴訟

令和3年度の特交付税の配分額が不当に減額されたことに対し、徳島県に損害賠償を求める訴訟を提起するため、各町議会で関連議案を可決（板野町…令和4年9月14日可決）し、3町が徳島地方裁判所に提訴した裁判で、令和6年3月26日に徳島県との和解が成立しました。

県が制度の運用面で疑義を生じさせたことの謝罪や、今後、配分に関し、徳島県町村会と十分協議

をし、適切な制度運用の手法を確立する誓約、また、配分方法の概要を適切に開示し、公正公平な関係を築くなど、和解が成立した説明を受け、議会として和解内容において承認をいたしました。

「町制施行70周年（令和7年2月11日）記念事業」の実施

吉野川市と共同で市・町題材映画を制作

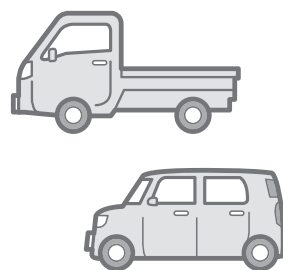
令和6年度には、町制施行70周年を迎えることから、町勢要覧の作成、記念事業に対する助成金の交付、「あせび温泉やすらぎの郷」

の無料開放など70周年にふさわしい事業を実施。

また、市制施行20周年を迎える吉野川市と共同で市・町を題材にした映画を制作する予定であるとの報告がありました。



軽自動車税の納期の変更



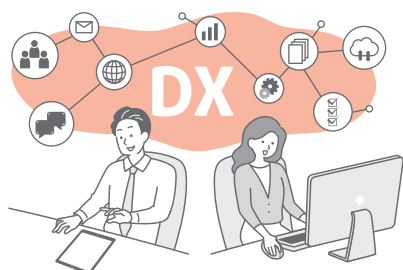
納期を5月31日までにすることを了承

軽自動車協会での登録異動処理を、これまで優先的に4月末日が納期である本町ほか1市に対し、優先的に処理をしていたが、令和6年度より、県内統一日程で実施することになり、これまでの4月30日までの納期では、地方税法、板野町税条例に抵触することから条例改正が必要である説明を受け、専決処分することをご了承しました。

議会のペーパーレス化の実施

タブレット端末の導入

議会において議案書や関係資料の電子データを利用した会議システムを導入することで、議会運営の効率化やペーパーレス化によるコスト削減を図る目的で、令和6年度にタブレット端末を導入することになりました。導入に当たり、議会としてのDX化の推進に取り組んでいきます。



消防団出初式 文化財防火訓練

1月12日にカローリング協会あせび板野健康の館（田園パーク健康の館）で「消防団出初式」が、1月26日に羅漢の地藏寺で「文化財防火訓練」が行われ、議員が出席・参加しました。



消防団出初式



文化財防火訓練

能登半島地震 義援金を送付

能登半島地震への義援金20万円（議長・副議長・3常任委員長が2万円、議員7人が1万円、町長並び副町長1万5千円）を出し合い、2月9日に石川県町村議会議長会を通じて送りました。

4月17日、現在の震度階級で、四国で初めて震度6弱の地震が発生しました。「南海トラフとは関連がない」とのことですが、町民の皆さまには、日頃の備えの再確認をお願いします。



災害派遣町職員撮影

議会のつぎき・出席行事等

1月	
7日	板野町二十歳のつどい
12日	板野町消防団出初式
16日	鳴門市議会 正・副議長来訪（就任挨拶）
17日	神山町議会 正・副議長来訪（就任挨拶）
23日	徳島県市議会議員研修会
26日	文化財防火訓練
29日	暴力排除板野連合会総会
30日	徳島県町村議会議長会役員会 徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会 議会広報特別委員会
2月	
1日	議会運営委員会
5日	徳島県市町村トップセミナー
8日	介護保険事業計画等策定委員会 国保運営委員会
9日	議員全員協議会 第1回臨時会
13日	議会広報特別委員会 板野郡町議会議長会定例会 後期高齢者医療広域連合組合議会全員協議会

傍聴のご案内

定例会議は、3月・6月・9月・12月に開催します。議場でどのような発言をしているのか、お越しいただきお確かめください。お問い合わせは議会事務局にご連絡ください。

議会だより意見募集

議会だよりを、より充実した内容にするため、町民の皆様のご意見を募集します。議会だよりについてご意見いただける方は、下記の連絡先（電話・メール・FAX）まで、お願いいたします。

編 集 後 記

昨年10月の選挙に32歳で出馬してから、早くも半年が経ちました。議員に就任する前は町の職員として働いていた事もあり、議員就任後は年代間の考え方の違いに戸惑ってしまふ瞬間もありました。

私が広報委員で編集に携わる機会をいただき、議会広報を町民の皆様により一層分かりやすくお届けできるよう、議会広報委員として自分なりのパワーを活かし、作成していく所存です。

議会広報特別委員 大西 裕也

13日	後期高齢者医療広域連合組合議会2月定例会
14日	障がい者ふれあい大会
16日	議会議員町施策勉強会
27日	議会運営委員会
28日	徳島県町村議会議長会総会
29日	給食センター運営協議会
3月	
4日	3月議会定例会1日目（開会・町長の施政方針並びに提案理由の説明等）
5日	議員全員協議会
6日	産業建設常任委員協議会
7日	総務文教常任委員協議会
8日	厚生常任委員協議会
12日	中学校卒業式
13日	3月議会定例会2日目（一般質問・議案審議）
14日	3月議会定例会3日目（議案審議・閉会）
18日	議会広報特別委員会
21日	小学校卒業式
25日	議会運営委員会
26日	松茂町ほか2町競艇事業組合議会
27日	西部消防組合議会
27日	議員全員協議会
27日	中央広域環境施設組合議会